

- CRLアジア研究連携センター開所式典のご案内

- 平成15年4月15日

独立行政法人通信総合研究所(理事長:飯田尚志 CRL)は、アジア地域との研究連携の推進を目的としたCRLアジア研究連携センターをタイに開設しました。同センターの下にアジア言語処理技術の研究を目的としたタイ自然言語ラボラトリーをタイに、また車や歩行者に適応する無線通信技術の研究を目的とした無線通信ラボラトリーをシンガポールに設置しました。つきましては、下記により、CRLアジア研究連携センターの開所式典を4月30日に開催致します。

なお、この式典は日アセアン交流年の記念行事の一環として実施されます。

記

CRLアジア研究連携センター開所式典

日時:平成15年4月30日(水)10時30分-13時

場所:タイサイエンスパーク

<背景及びセンターの役割>

CRLは、情報通信に関する総合的な研究開発を通じた国際社会への貢献を使命の一つとしています。国際的に産学官を結集し、研究開発を推進する機能、いわゆるオープンプラットフォーム機能の構築を目指しています。アジア発の国際標準を目標に標準化機関、大学及び研究機関との連携を深めていきます。この目的のためアジア地域での優秀な人材の発掘、研究者交流、技術移転などを行っていきます。

1. CRLは、日本におけるリサーチパークなど産学官連携体制を基盤に海外のサイエンスパークと連携し、面的な広がりを持った連携を実施します。このためCRLアジア研究連携センターが海外のサイエンスパークで産学官の連携の核となり、産や学に十分な利益をもたらすよう努めます。
2. アジア地域に適した課題や標準化を視野に入れた課題を選定して自ら研究開発を実施し、アジア地域の優秀な研究者の確保に努めます。
3. 標準化を視野に入れた研究開発を行います。タイにあるアジア太平洋電気通信共同体(APT)など国際標準化機関との連携を積極的に推進します。
4. 国際共同研究、研究者交流、技術移転、教官派遣などについては、他機関と連携し国内外の施策制度も広く活用致します。

<問合せ先>

Wataru Chujo, CRL Asia Research Center, Thailand,
TEL +66-2564-6950-51, FAX +66-2564-6952

通信総合研究所企画部企画室 菅谷明彦
TEL 042-327-7462, FAX 042-327-7458
